

## 事業計画書

事業名	フェンシングを通じた地方創生～第一弾 PR施設の創設～
実施場所	プラサヴェルデ
実施予定期間	H29年10月1日～H30年2月28日 PRコーナーは常設

## ◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県フェンシング協会では、「沼津＝フェンシング」「フェンシング＝沼津」というブランドイメージを創り、沼津市を中心とした東部地区においてフェンシングの普及と強化に努めると共に地方創生を実現したいと考えています(別紙参照)。</li> <li>・上記の目的を果たすため、沼津市と協力体制のもと、2020年の東京オリンピック海外選手団事前合宿誘致活動(アメリカフルーレチーム等)に取り組んでいます。</li> <li>・沼津市のフェンシングの歴史は古く、県内では突出して地域に根付いたスポーツですが、沼津市民の認知度はそれ程高くない状況であり、その認知度向上と競技の普及を図り、オリンピック事前合宿誘致活動を盛り上げるべく、本件PR施設を作るもの。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)PAC及びプラサヴェルデとの打ち合わせにより、見積書・概要書作成</li> <li>※県庁観光課担当者と打ち合わせ中</li> <li>・本件、採択(予定)</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)PAC 発注</li> <li>・日本フェンシング協会への協力依頼</li> <li>・太田雄貴さん(オリンピック、銀メダリスト)への協力依頼</li> <li>・手塚プロダクションへのキャラクター使用許可</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PRコーナー完成…完成時にはイベントを計画</li> <li>オリンピック選手等の日本代表選手を招き、デモンストレーションやトークショーを開催(フェンシングフェスティバル2017の小規模版をイメージ)</li> <li>今後も毎年開催される沼津市全国少年大会等の試合ともリンクさせ、本件PRコーナーとの相乗効果を図る</li> <li>※現在、高円宮杯事前合宿として、11月上旬にアメリカ男子フルーレチームの招致活動を行っており、その前の完成を目指す</li> </ul>

## ◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

### <数値目標>

#### 1. 2020年東京オリンピックの海外選手団事前合宿の招致の成功

※日本フェンシング協会へのアピールが必須であり、本件はその一助となる

※国内外の選手50名程度の1~2週間の合宿を想定しており、相応の経済波及効果が見込める

2017年11月 高円宮杯事前合宿

2018年7月 世界選手権（中国開催）事前合宿

2019年11月 高円宮杯事前合宿

2020年7月 東京オリンピック事前合宿

#### 2. 県内競技人口の増加

現在、県内の実質活動人口約100名を5年間で倍増の200名を目指す

（子供の教室の底辺拡大、沼津市立高校の部活復活等の市内高校の部活増加）

## ◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

公益性	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。</p> <p>フェンシングというスポーツを通じて、沼津市の活性化を図る。2020年の東京オリンピックの海外選手団の事前合宿招致関連では、経済波及効果や交流人口の増加を見込める。また、静岡県内のフェンシングは沼津市を中心として動いており、その後の地域ブランディングやその基盤の整備に繋げる。</p>
発展性	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>・今年2月に「フェンシングフェスティバル2017」を実施。オリンピック選手を含む日本代表選手12名を招きイベントを開催し、約600名の来場者を集客。本件のオープニングイベントにとどまらず、毎年開催される全国少年大会（プラサヴェルデ開催）と連動してPRコーナーと絡めイベント開催していく。</p>
地域性	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。</p> <p>・静岡県のフェンシングにおいて沼津市は中心的な存在であり、沼津東高校・沼津西高校は伝統ある部活があり全国での実績を残すと共に、またタムラ道場・土曜教室において子供の普及活動を行っている。ハード・ソフト両面共に県内では突出している。</p>
必要性	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。</p> <p>・現在、2020年の東京オリンピックの海外選手団事前合宿誘致活動に取り組んでいるが、その活動は手段であり目的ではない。真の目的であるフェンシングの普及と強化を実現するためにも、またその事前合宿活動におけるレガシーを遺すためにも、市民の認知度向上のため本件PRコーナーは必要である。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。</p> <p>・子供達に「カッコイイ」「やってみたい」という声があがるような仕上がりとするため、(株)PACに全面協力を依頼し、オリンピック銀メダリストの太田さんや手塚プロのアトムキャラクターを利用し、地元出身選手の紹介や県内試合関連日程も掲示するなど、誰もが立ち止まるような展示を目指す。</p>

<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラサウエルデでは 2020 年までの事前合宿誘致活動のみではなく、全国少年大会（毎年 6 月開催）やその他合宿誘致活動を行っていく予定であり、常設展示と併せ様々なイベントも絡めつつ、「フェンシング＝沼津」「沼津＝フェンシング」のブランドイメージを築いていきたい。</li> </ul> <p>なお、本事業からは直接収益を生むものではないため、スポンサー企業や市民サポーターを募り支援を受けながら、継続的な周知活動に努めていく。</p>
------------	---

### ◎特に高い公益性を有することの説明

<p>※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沼津市では現在、沼津市の魅力を SNS 等活用して情報発信を行ったり、海外観光客のインバウンド需要の取り込みや交流人口の増加を図る地方創生の取り組みを行っています。</li> <li>・静岡県フェンシング協会としては、フェンシングで地方創生を実現するため、2020 年東京オリンピック事前合宿誘致活動に沼津市と協力体制のもと取り組んでおり、事前合宿の実現とその取り組みを盛り上げレガシーとしてスポーツ文化・ブランドイメージを遺すためにも、沼津市民の認知度向上が必要だと考えており、本件 PR コーナーが必要です。</li> <li>・PR 施設と連動するイベントを試合等とも併せて行っていくことにより、沼津市の考えている地方創生と同じ方向性を目指しており、本件事業は特に高い公共性を有していると判断し制するもの。</li> </ul>
---